

2026 年度 総合型選抜（9月募集）【課題型（プレゼンテーション）】

人間共生学部 共生デザイン学科

1. プレゼンテーション課題

あなた自身がこれまでに実際に使用したモノまたは体験したコトの中で「共生デザイン」（※）の視点から優れていると思うモノまたはコトをひとつ選び、自作のプレゼンテーション資料を用いて、どのような点が優れているのか、具体的に説明してください。

※ここでの「共生デザイン」とは、本学科のアドミッション・ポリシーに書かれている通り、多様な生活文化や価値観を尊重及び自然環境を配慮し「共生を実現するライフスタイルの創造」に貢献することを意味しています。

2. 実施要領および諸注意

【共通事項】

- ・プレゼンテーションは3分間で実施してください。
- ・プレゼンテーション終了後、プレゼンテーション課題についての口頭試問5分間、プレゼンテーション課題以外の内容での面接7分間、合計12分間、実施します。
- ・プレゼンテーション資料の作成は、手書きでも、PowerPoint等のPCソフトウェアを用いても、どちらでも構わないですが、手書きの場合でもPCソフトウェア使用の場合でも、必ずPDF形式に変換してUSBメモリスティックに保存したうえで持参・使用してください。

【横浜会場の場合】

- ・横浜会場においては、会場に設置したノートパソコン、プロジェクター、スクリーンを使用することができます。
- ・受験生自身でUSBメモリスティックからPDF形式のファイルを開き、プレゼンテーションしてください。

【全国会場の場合】

- ・全国会場においては、会場に設置したノートパソコンを使用することができます。
- ・受験生自身でUSBメモリスティックからPDF形式のファイルを開き、画面共有を行い、プレゼンテーションしてください。

3. 評価の視点

下記を総合的に評価します。

- ・プレゼンテーション課題を正確に理解しているか
- ・プレゼンテーション資料の作成にあたって適切に調査しているか
- ・プレゼンテーション資料の内容に独創的な考察が含まれているか
- ・プレゼンテーション資料の表現に創意工夫がなされているか
- ・効果的なプレゼンテーションがなされているか

【指定書式の有無、作成方法】

指定書式の有無	☐ 有 ☒ 無（但し、PDF 形式に変換して持参・使用すること）
課題の成果物 作成方法	☐ ワードプロソフトのみ ☐ 手書きのみ ☒ どちらでも可

【出願時に提出するもの】

提出物の有無、提出方法	☐ 有 ☒ 無
-------------	---

【試験当日に持参するもの】

（要否欄：必：必ず持参するもの ○：持参して使用が可能なもの ×：使用が不可なもの —：該当なし）

内容	要否	詳細・その他備考
①課題に関する成果物 (要約シート／課題レポート／課題で取り組んだパワーポイント等をプリントアウトしたもの／模造紙 等)	—	
②USB メモリの持参	必	PDF 形式に変換したプレゼンテーション資料のみを入れたものを持参すること。 ファイル名は「KGU_26 課題」とすること。

【その他】

プレゼンテーションの際、 パワーポイント発表者ツールの使用可否 (発表でパワーポイントを使用する場合のみ)	使用不可 (プレゼンテーション時は PDF 形式に変換したファイルを使用するため)
プレゼンテーション実施にあたり 大学側が準備するもの	ノートパソコン、プロジェクター（横浜会場のみ）、スクリーン（横浜会場のみ）

※大学で用意する PC の OS は Windows10、ソフトは office2019 が使用可能です。

※「出願時に提出したものと同一ものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更は行わないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。

※課題の中で許可されているもの以外は、試験時間中に使用することはできません。